

セリム・マザリ

ピアノ・リサイタル

Sélim Mazari
Piano Recital

セリム・マザリは1992年フランス生まれ、名ピアニスト ブリジット・エンゲラーの最後の愛弟子としてパリ国立高等音楽院で学び、クレール・デゼールやドミトリー・アレクセーエフに師事。ロンドンやウィーンでも学んだ国際派で、ミシェル・ダルベルトからの信頼も厚い俊英が、ここ名古屋でついにソロ・リサイタルを敢行する。2023年3月、ヴァシリー・シナイスキー & リール国立管弦楽団のフランス・ツアーに帯同し、フランスの“殿堂”パリ・フィルハーモニーにデビュー。モーツァルトのピアノ協奏曲第21番で大喝采を浴び、欧州で今もっとも熱い眼差しが注がれている一人だ。日本には2022年5月に初来日。ウィーン・フィル首席ファゴット奏者のソフィー・デルヴォーとの抜群のデュオは記憶に新しく、巧みで温かな極上の音楽的対話が聴衆の心を震わせた。この旬のピアニストが愛してやまない日本で、満を持してのソロ・デビューに臨む。

パリの音楽界きっての実力派ピアニスト、
待望の日本初リサイタル！
作品の本質を捉え、香り立つ詩情と
人間味溢れる骨太なピアノニズムで聴かせる、
渾身のプログラムをここ名古屋で！

ベートーヴェン：
7つのバガテル op.33

Beethoven: 7 Bagatelles op.33

ドビュッシー：〈版画〉

塔／グラナダの夕べ／雨の庭

Debussy: Estampes
Pagodes / La soirée dans Grenade / Jardin sous la pluie

ドビュッシー：〈映像 第2集〉

葉ずえを渡る鐘の音／そして月は廃寺に落ちる／金色の魚

Debussy: Images Book II
Cloches à travers les feuilles / Et la lune descend sur le temple qui fut / Poisson d'or

リスト：ため息

Liszt: Un Sospiro

リスト：森のざわめき

Liszt: Waldesrauschen

リスト：レーナウの「ファウスト」による2つのエピソード

夜の行列／村の居酒屋での踊り（メフィスト・ワルツ 第1番）

Liszt: Two Episodes of Lenau's Faust
Der Nächtliche Zug / Der Tanz in der Dorfschenke (Mephisto Waltz No.1)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄二丁目2番5号
TEL: 052-204-1133
Saturday, 30 Sep 2023, 14:00 Start at Denki Bunka Kaikan The Concert Hall

2023 9/30 土

14:00開演(13:30開場)

全席指定(消費税込) | 一般 5,000円 / U25 2,000円 (公演当日要身分証明書)

お問合せ・お申込み | クラシック名古屋 052-678-5310 clanago.com

プレイガイド | アイ・チケット 0570-00-5310 clanago.com/i-ticket チケットぴあ t.pia.jp

愛知室内オーケストラ p-ticket.jp/ac-orchestra 芸文プレイガイド 052-972-0430

主催：一般社団法人愛知室内オーケストラ 特別協賛：医療法人 葵鐘会 マネジメント：パシフィック・コンサート・マネジメント
後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ、一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、曲目等が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しは致しかねます。





セリム・マザリ

(ピアノ)

Sélim Mazari
Piano

1992年、パリ郊外のラ・ガレンヌ＝コロンプに生まれる。5歳よりブリジット・エンゲラーの弟子であったスーゼル・ジニスティにピアノの手ほどきを受ける。

2004年、11歳でパリ地方音楽院に入学し、ピエール・リーチに師事。2003年にはニース夏期国際音楽アカデミーでブリジット・エンゲラーと出会い感銘を受け、パリ国立高等音楽院で2008年からエンゲラーが逝去する2012年まで師事し、その後クレール・デゼールのもと研鑽を積む。レナ・シェレシェフスカヤ、ミシェル・ダルベルト、ジャン＝クロード・ペヌティエからも薫陶を受ける。その後ロンドンに居を移し、英国王立音楽院でドミトリー・アレクセーエフに師事。アヴォ・クムジャンに会い、ウィーン国立音楽大学で教えるようになる。

2012年イル・ド・フランス国際ピアノ・コンクールで特別賞、2013年ピアノ・キャンパス国際コンクールで第2位&聴衆賞を受賞。2018年ヴィクトワール・ド・ラ・ミュージック・クラシック賞の新人賞にノミネートされた。

室内楽ではこれまでに、ヨーヨー・マ、アンリ・ドマルケット、ヴィクトル・ジュリアン＝ラフェリエール、オーギュスタン・デュメイ、トーマス・レフォート、ラファエル・モロー、エルメス弦楽四重奏団、モディリアーニ弦楽四重奏団、ディオティマ弦楽四重奏団等と共演し、ピアニストのミシェル・ダルベルト、ジャン＝パティスト・フォンルプト、アディ・ノイハウス、タンギー・ド・ヴィリアンクール等とは連弾や

2台ピアノで共演を重ねている。

近年は、ノアン・ショパン音楽祭、ピアノ・エン・ヴァロワ、ラ・ロック＝ダンテロン国際ピアノ音楽祭、ザ・ソロイスツ・アット・バガテル、グランジュ・ドゥ・メレ、ル・トゥケ・パリ・プラーージュでのピアノ・フェスティバル、グシュタード・ミュージック・サミット、ルイ・ヴィトン財団、トゥーロン歌劇場、サンティエニス歌劇場等に登場している。エヴィアン国際音楽祭ではマンハイム・チェンバー・オーケストラと共演したほか、フランス国立管弦楽団のメンバーとの共演や、リヨンでリサイタル等を開催。ナント・ラ・フォル・ジュルネ音楽祭ではモーツァルト・パリ・オーケストラと共演し、コンサートの模様がARTEで放映された。

2023年3月、ヴァシリー・シナイスキー指揮リール国立管弦楽団とモーツァルトのピアノ協奏曲第21番で共演し、パリ・フィルハーモニーへのデビューを飾った。2023/24シーズンには、ベルリン・コンツェルトハウスでのリサイタルのほか、チェリストのエドガー・モローとのデュオ・ツアー等がある。

録音はミラーレから、2020年に『ベートーヴェン：変奏曲集』を、2022年に『モーツァルト：ピアノ協奏曲第14、12番』（ポール・メイエ指揮マンハイム・チェンバー・オーケストラ）をリリースし、ディアパソン・ドール誌等で高い評価を得る。このほか、ウィーン・フィル首席ファゴット奏者のソフィー・デルヴォーとのデュオ・アルバムをベルリン・クラシックスからリリースしている。



産婦人科グループ



医療法人 葵鐘会

医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・大阪府・千葉県に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることで、地域に根差した高いレベルの医療サービスを提供しています。



L'image
wine & dining

ワイン&ダイニングリマージュ

名古屋市中区丸の内3-22-24
名古屋桜通ビル1F

TEL 052-971-7772

予約受付/10:30~22:00 定休日/日曜日・祝日



名古屋最高峰の中国料理レストラン

瑞瓏
ZUIROU

前名古屋マリオットアソシアホテル中国料理長
料理長 木下貞三

名古屋市中区錦2-7-7
プラウドタワー名古屋錦1F

Tel 052-253-8118

営業時間/17:30-22:00 定休日/水or木曜日の不定休

